2025年5月19日
株式会社あさひ

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、企業価値を持続的に向上させることを目的として、取締役会の実効性に関する評価を実施し、その結果がまとまりましたので、以下のとおりその概要をお知らせいたします。

一、取締役会評価実施概要

(1) 評価方法

2025年2月期は、当期末時点の取締役全員を対象に、アンケート形式による自己評価を実施し、当該結果について取締役会で分析及び評価いたしました。

(2) アンケート項目

① 取締役会の構成	④ 社外取締役の在り方
② 取締役会の運営状況	⑤ 取締役会を支える体制
③ 取締役会の議題	⑥ 前年の評価結果に対する取組み

二、評価結果

実効性評価の結果、取締役会の構成、運営状況、議題、体制の各面において、当社の取締役会は概ね適切に機能していることを確認いたしました。当社の現状に即した議論、適切なテーマの選択と意思決定等、前年評価時から引き続いて当社の持続的な成長と企業価値の向上に必要な実効性を有しているものと評価されます。

2025年2月期におきましては、中長期的な経営方針や戦略についての議論を更に深めるべく、社内組織の再編を含む体制・基盤の強化に取り組みました。また、コーポレート・ガバナンス体制の更なる強化を図る一環として、前年には執行役員制度を導入し、迅速且つ柔軟な意思決定を可能とする体制を整備しています。これにより、取締役会の監視・監督機能の実効性を高めるとともに、次世代の経営人材の育成や、当社の持続的な成長と企業価値の向上に資する議論・施策を推進してまいりました。

課題としましては、モニタリング・モデルの構築を志向するなかで、当該モデルに沿った運営方針やプロセスを具体化していくこと、それに併せて執行体制の一層の強化を推進していくこと等が必要である旨を確認いたしました。

当社は、今回の評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の維持、向上のため、今後も継続的に検討を進めてまいります。

以上